

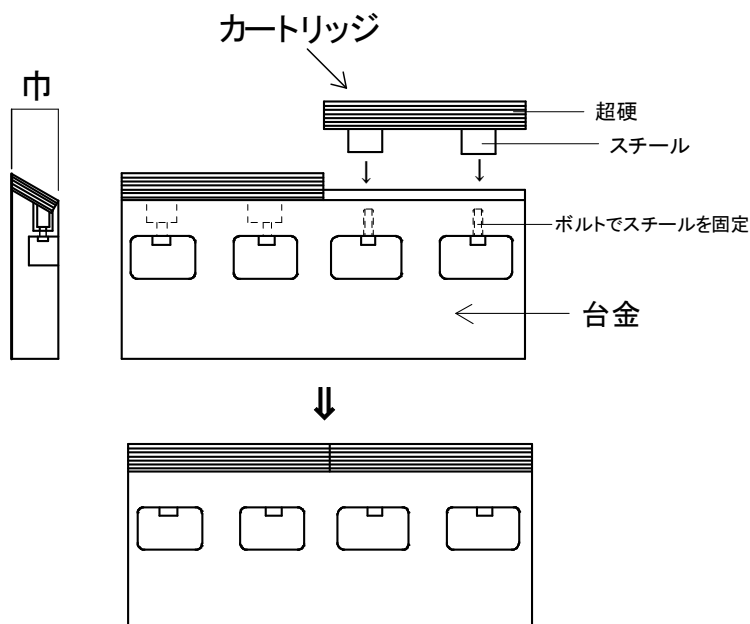
センタレス研磨機の支持受け台(ブレード)のご案内

超硬とスチール本体との分離構造方式



ここが利点！

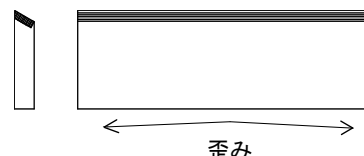
- ①台金は焼き入れによって、**半永久使用**出来ます
- ②超硬1枚の**長さは約1m**まで製作可
- ③超硬チップ**巾は4mm以上**の製作です
- ④超硬破損の時は、その部分の**カートリッジ交換のみ**で
大変経済的です
- ⑤経年変化による**ソリがない**
- ⑥超硬チップ同士の**隙間0.08mm以内**
- ⑦ユーザー様で天面研磨をされる場合は、**取替えカートリッジだけのご送付になりお手軽**です
- ⑧部分的に**ごく欠けにくいチップ**と、**磨耗に大変強いチップ**を付ける事が出来ます



《従来のブレード》

I. 経年変化による**歪みが生じる**

※超硬とスチールの、銀ロ付け(700° ~740°)によって
双方に残留応力が発生し、歪みによってチップが破損し易くなります



II. 超硬破損時は、修理に**コストが多くかかる**

※超硬破損部のロ付けを外し再ロ付け後、天面研磨を行い更に、**ソリ具合によっては
本体全体をも、再度研磨の必要**が生じる場合があります

III. ロ付け困難の為、**やわらかい超硬使用です(磨耗が早い)**